

# 5. 「放送命令」に抗議文 2006. 6. 11

## NHK 問題を考える会 (兵庫)

ニュース '06・11月

即

総務省の「放送命令」に抗議文おくる

全国連絡会 8 団体と

長らくご無沙汰しておりました。久しぶりのニュースをお届けします。  
昨年1月、政治介入が問題とされたNHKの「開局50周年記念式典」の番組内容をめぐり、裁判の判決が、来年、1月29日に確定する見込みです。NHKの「開局50周年記念式典」の番組内容をめぐり、注目されます。

今、NHKをめぐるのは

1. 総務省が「放送法」を改定していること

2. 総務省が、去る11月1日、放送法を改正したことです。私たち「NHK問題を考える会」は、この問題の危険性をもっと広げたいと、お伝えしました。そこで、別紙の



- 私たちは、すぐ、世話人会議をひらき、衆参の総務委員会と電波監理審議会あて抗議文と質問書を出しました。全国の他の視聴者8団体・グループと共同でした。
- これは、醍醐聰氏たちの呼びかけで行ったものですが、兵庫の会が全国の会と共同行動できたのは、東京で行われた「受信料義務化について」のシンポジウムに参加したことがきっかけでした。
- 放送命令と合わせ、放送法に受信料義務化を盛り込もうとする動きがありました。
- そこで、兵庫の視聴者の声をまとめるしっかりした「会」の必要があると、活動を活発化することを申し合わせました。呼びかけ文を出し、会への入会を呼びかけました。

# 6. 醍醐聡氏の講演会に150人 2007. 1. 28

NHK 問題を考える会(兵庫)  
ニュース '07. 2月

醍醐 聡氏の講演会に150人  
「放送命令、受信料義務化は国民とNHKをどこへ？」



NHK裁判の判決を翌日に控えた、1月28日、こうべまちづくり会館で行われた学習討論会には予定をこえる倍以上の参加があり、資料やイスも足りない中で、立ち見や床に座る人、いっぱい帰る人も出る状況でした。

- その出発点として、2007年1月28日醍醐聡東京大学教授をお招きし、「放送命令と受信料義務化は 国民をどこへみちびくか」と題する講演会を、行いました。
- 会場いっぱいの150人が参加されるという関心の高さが示されました。集会では翌日に「NHK番組改ざん事件」の判決が行われるということもあり、番組改ざんに対する批判のアピール文を採択して、NHKにファックシミリで送りました。
- この集会で、たくさんの方が入会され、会員は100名を超えました。



# 7. NHKに賠償命令(東京高裁)

## 2007. 1. 30



- 2007年1月29日、東京高等裁判所は、NHKの番組「ETV2001～問われる戦時性暴力」の改ざんをめぐっての控訴審の判決を下しました。裁判長は「NHKが国会議員らの意図を忖度して当たり障りのない番組内容にした。
- 憲法で保障された編集権を乱用し、自ら放棄したものに等しい」と断罪しました。
- この判決に対し、NHK橋本会長は、経営委員会にはかることもなく、直ちに最高裁に上告しました。

# 8. NHKの上告に対する抗議文

## 2007. 2. 3

日本放送協会 会長 橋本元一 様

2007年2月3日

650-0022 神戸市中央区元町通り 6-7-6-5F  
平和友好センター内 兵庫県AALA気付  
NHK問題を考える会（兵庫）  
TEL&FAX (078)351-0194

### 抗議と申し入れ書

去る1月29日、NHKの番組改変問題をめぐる訴訟で、東京高裁が下したパウネットジャパン勝訴の判決を、「知る権利をもつ」視聴者・市民として、私たちは大歓迎するものです。そして、NHKの上告に強く抗議します。

私たちは、NHKが、判決を真摯に受け止め、上告を取下げ、パウネットジャパンに謝罪することを要求いたします。

判決は、「NHK幹部が国会議員と接触し、その意図を必要以上に忖度し、番組修正を繰り返した」と政治家の圧力と関与があったことを認めています。

NHKはこれまで「圧力はなかった」といい続けてきましたが、それはウソであったということです。上告はウソにウソを重ねることであり、視聴者を二重に裏切ることになります。

それはNHKに対する視聴者の信頼をさらに失う結果になるのではないのでしょうか。政治家の顔色をうかがい、権力におもねるNHKの姿勢を今こそ改めるべきであります。

- 私たちは、会の名前でただちに、上告にたいする抗議文を送りました。
- 「NHKは判決に従え」ということと、また、その日の夜9時のNHKニュースは、安倍氏らの発言は放映しながら、勝利した原告がわの声は放映せず、NHKの言い分も認められたかのような判決内容をゆがめた放映でした。そういう不公平な報道に強い怒りを覚える、と抗議しました。



# 9. 「放送法改悪反対」の署名提出

2007. 2. 20

## NHK 問題を考える会

(兵庫) '07・4月

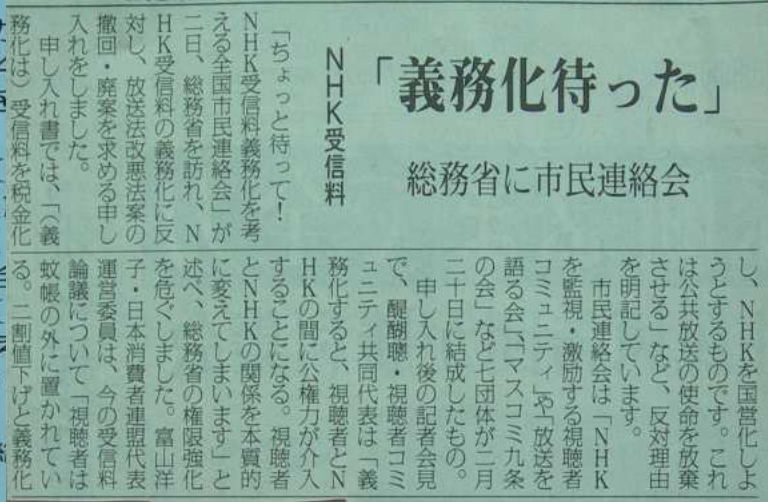
全国連絡会  
放送法改悪の撤回を総務省申し入れ  
署名2000筆提出 (うち兵庫600)

たくさんの緊急署名にご協力いただき、  
全国連絡会の代表が、4月4日、総務省に  
「NHK問題を考える全国連絡会」の署名を  
提出しました。出席者は次のとおりです。

全国連絡会: 石井長世(兵庫)  
(敬称略) 小滝一志(兵庫)

松原十郎(兵庫)  
成澤浩(兵庫)  
勝木吐夢(兵庫)  
宮沢さかえ(兵庫)

醍醐 聡(兵庫)  
総務省放送政策課  
都 竜大氏(兵庫)  
西沢 聡氏(兵庫)



- 4月号のニュースです。私たちは、3月 開会中の国会で放送法を改悪する「受信料義務化」をしようとする政府の動きに対して、撤回を求める署名運動にとりくみました。
- 2月20日に日本消費者連盟、マスコミ9条の会など全国8団体で結成した「ちょっと待って！NHK受信料義務化を考える全国連絡会」に参加し、600筆の署名を集めました。総務省に2000筆の署名を提出しました。